

## ぼくたちに翼があったころ

コルチャック先生と107人の子どもたち  
タミ・シエム＝トヴ作  
樋口範子訳 福音館書店



「かけこみ所」と呼ばれる孤児院での体罰が原因で、足が不自由になったユダヤ人のヤネクは、コルチャック先生の孤児院《家》で暮らすことになった。子ども一人一人を尊重する先生に見守られ、仲間と共に成長していくヤネク。しかし、ポーランドに戦争の暗い影が忍び寄る。

## 炎の秘密

ヘニング・マンケル作  
オスターグレン晴子訳 講談社



12歳のソフィアは姉と畑に行く途中、地雷を踏んでしまった。運ばれた病院で姉は亡くなり、ソフィアは両足を失う。それでも、ソフィアはあきらめずに生きていく。アフリカのモザンビークで起こった実話をもとに書かれた物語。

## 黄色い夏の日

高楼方子著 福音館書店



中学生の景介は、ふとしたことから、古めかしい洋館に住む老女と知り合い、その離れに住む美しい少女ゆりあと出会う。景介はゆりあに惹かれていくが、ある日、自分以外誰もゆりあ<sup>ひ</sup>の存在を知らないことに気づいて混乱する。過去と現在が交錯する不思議な物語。

## 黒い兄弟 上・下

リザ・テツナー著  
酒寄進一訳  
あすなる書房



スイスの貧しい村に住む少年ジョルジョは、ミラノの煙突掃除夫に売られてしまう。そこで待っていたのは過酷な生活と『狼団』の悪意に満ちた少年たち。ジョルジョは親友が作った煙突掃除の仲間たちの結社『黒い兄弟』に入り、共に闘うことを決意する。

## 100万回生きたねこ

佐野洋子作・絵 講談社

## 二年間の休暇

J・ベルヌ作 朝倉剛訳 福音館書店

## めざめれば魔女

マーガレット・マーヒー作 清水真砂子訳  
岩波書店

## 金の鍵

ジョージ・マクドナルド作  
脇明子訳 岩波書店

虹のはしっこにたどり着くと見つけられるという金の鍵。虹のたもとで鍵を見つけた男の子は、妖精の国で出会った女の子と一緒に金の鍵に合う鍵穴を探しに不思議な旅へ出る。



## この湖にボート禁止

ジェフリー・トリーズ作 多賀京子訳  
福音館書店

湖のそばの山荘に引っ越してきたビルとスーザン。見つけたボートで湖の中の島まで行ってみると、島の持ち主のアルフレッド<sup>きょう</sup>卿に「ボート禁止」と言われてしまう。アルフレッド卿は島だけでなく、他の土地にも人が入るのを拒んでいるようだ。不思議に思った二人は友達と一緒に謎を追始める。



待ったなしの環境問題を考える



## SDGs入門

未来を変えるみんなのために

蟹江憲史著 岩波書店  
(岩波ジュニアスタートブックス)

近年、よく耳にする「SDGs」。環境やエネルギー、貧困などの様々な問題を解決し、持続可能な社会をつくるための目標である。日本でも子どもの約7人に1人が貧困状態にあると言われている。わたしたちの未来のために、SDGsを知ることから始めてみよう。

## クジラのおなかからプラスチック

保坂直紀著 旬報社

海岸に打ち上げられたクジラのおなかから多量のプラスチックの袋が出てきた。プラスチックは生活に便利なものだが、わたしたちが捨てたプラスチックが海を汚し、環境問題となっている。世界で始まっているごみを減らす取り組みから、今できることを考えよう。

